



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

不要看板の撤去について

(令和2年12月)

質問

町内を歩くと老朽化したもの、倒れそうな不要看板等が見受けられるが、整備撤去してはどうか。

少子化対策として

(令和3年3月)

平成30年9月に続いて質問するが、入学祝としてランドセルの無償配布はできないか。

区長、自治長からも管理不全看板の情報を頂きながら適切に対応したい

答弁

老朽化、劣化した案内板や看板は、周辺環境への悪影響も懸念される。

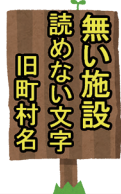
令和元年10月に保護者アンケートを実施しました

ランドセルの無償配布について、84%が賛成、13%が反対でした。

現在の状況は、こうなっています

新年度の区長会議にて区長・自治会長に情報提供のお願いをして、適正管理に努めていく

看板等は、これまで担当各課局で管理してきました。ご指摘を踏まえ、町内に設置された看板類の調査把握を行っております。



今後の検討課題としていく

無償配布については、長所や短所、保護者等の考えがあることから、県内の先行事例の調査や学校保護者の皆様の意見を参考にしながら検討していく。



編集後記

昨年発生した新型コロナウイルスにより、私たちの生活は大きく変わりました。パンデミック、ロックダウンなど聞きなれない言葉が飛び交う中、緊急事態宣言が出され、あれから一年。コロナ禍にあつて「できなかったこと、失ったこと」に目が行きがちですがオンラインという手段で、普段会えない友人達とも繋がりが励ましあえた事、家族や日頃からの人とのつながりがどれほど大切か改めて気付いた事など得たものもありました。

収束する日は必ず訪れます。正しく恐れ、希望をもって前向きに日常生活を送っていきたいと思います。コロナの一日も早い収束を祈るとともに、今春入学、進学、就職など新しい道に進まれた皆さんに心からのエールを送ります。

議会広報委員会

- 委員長 藤 咲 美 子
- 副委員長 桜 井 和 子
- 委員 河原 大 和 子
- 三村 孝 介
- 猿田 正 純
- 加藤 直